

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 日立製作所		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 100-8280 東京都千代田区丸の内一丁目6番6号	
本票作成	部署名：株式会社日立製作所 情報・通信システム社 クラウドサービス事業部				
主たる業種	分類コード	29	業種名：電気機械器具製造業		
事業の概要	岡山地区の営業活動及び情報処理サービス業 在館人数：350人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	日立システムプラザ岡山			
	②	金融システム事業部		岡山県岡山市北区柳町1-1-1	
	③	中国支社 岡山支店		岡山県岡山市北区下石井1丁目1-3	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 3 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 21 年度)	(平成 26)年度排出量	目標年度(平成 26 年度)
	10,397 t CO ₂	16,816 t CO ₂	12,762 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 26)年度排出量
	①	日立システムプラザ岡山	16,528 t CO ₂
	②	金融システム事業部	237 t CO ₂
	③	中国支社 岡山支店	51 t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 22 年度 ～ 平成 26 年度 (5 箇年度)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(26) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	△ 61.7 %	△22.7 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量		
			基準年度	(26) 年度	目標年度
			kg CO ₂ /()	kgCO ₂ /()	kgCO ₂ /()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 26 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

事業規模の拡大に伴う今後の使用電力量(→温室効果ガス)の増加は避けられない。空調機の温度設定変更及びエアフローの改善により効率を向上させ、省エネ法に基づき、業務用機器電力の比(原単位)の削減率はH21年度比でH22年度は1.5%削減、H23年度は0.7%削減、H24年度は2.8%増加、H25年度は2.8%増加、H26年度は4.4%削減した。

【推進体制】

情報・通信システム社	経営戦略室 環境推進本部—環境整備セク(EMS推進部門) クラウドサービス事業部—日立システムプラザ岡山—設備管理部門 (エネルギー管理員) (第3種電気主任技術者) (エネルギー管理士、省エネ推進に参画)
------------	--

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
日立システムプラザ岡山	1. 空調機の稼働台数削減及び設定温度変更 2. 高効率UPSに更新 (1号館) 今後、実施予定分 1. 照明設備のLED化 (1号館) 2. 高効率空調機に更新 (1号館)

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	有	日立システムプラザ岡山が立地する、岡山リサーチパーク内の森林を保有
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	日立システムプラザ岡山敷地内に「小型太陽光発電機内臓（電源）の街灯」を設置 (1ヶ所)。
その他	無	

【その他特記事項】

平成22年度より平成25年度までは、公共システム事業部(住所：岡山県岡山市北区中山下1-9-1、平成22年度CO2排出量：5t CO2、平成23年度CO2排出量：39t CO2、平成24年度CO2排出量：40t CO2)、平成25年度CO2排出量：1t CO2) が追加となりました。平成26年度に賃貸契約を解除。但し、平成26年度温室効果ガス排出量目標値については、変更無し。	
---	--